

医療技術学科新聞

2015年
3月号

4年生卒業!

3月15日(日)に学位記授与式があり、臨床工学専攻66名、臨床検査学専攻40名の計106名が本学を巣立って行きました。臨床検査学専攻は2011年度に開設され、今回の卒業生が第1期生となります。

卒業生全員が晴れ晴れとした姿で学位記授与式に臨んでいました。今回は卒業された4年生より大学生活の振り返りとともに在校生へ向けてメッセージを頂きました。

— 大学生活を振り返ると、勉学はもちろんですが、課外活動やアルバイト、大学行事の手伝いをして様々な経験を積むことができました。4年生になると、卒業研究、病院実習、就職活動、国家試験勉強など盛りだくさんで、1年間があつという間に過ぎていきました。具体的な進路が決まっていなくても、卒業研究や病院実習を通して自分のやりたいことが見えてくるかもしれません。在校生の皆さん

には、学会発表や課外活動など、今しかできないことに積極的に挑戦して欲しいと思います。挑戦することで様々な考え方が得られ、良い刺激にもなります。大変だと思えますが、頑張ってください!



(写真) 卒業された4年生

1年間を振り返り
4月から学年が上がって、より専門性の高い講義や実習が始まります。そこで今回は学年ごとに2014年度を振り返り、どのように過ごしたのかインタビューを行いました。

● 四大学連携教育で、さまざまな意見や考えを聞き、良い刺激を受けました。また、IPEにも参加したこ

とで、将来に向けて意識が高まりました。他学部他学科の方々と交流できたので参加して良かったです。(臨検1年)

■ 各講義の資料を元に復習することによって全体的に成績が上がりました! 講義資料は科目によっては多いですが、自分なりにまとめるだけでも頭に入るので習慣づけていきたいと思えます。(救急2年)

◆ 臨床現場を意識させる学内実習が多く、病院実習や自分の将来を考える1年間となりました。長期休暇中も資格試験の合格に向けて継続して勉強をし、無事に合格することができました。(3年臨工)

いかがでしたか? 学年専攻が違えば色々な過ごし方があります。充実した学生生活を送るため1日1日を大切に過ごし、有意義な大学生活にして下さい!

教員インタビュー

今月は臨床工学専攻の清水先生にお話を伺いました。
Q1. 臨床工学専攻をどの

ように盛り上げていきたいですか?

— 次年度は4年生だけでなく、新たに3年生にもゼミの配属が始まりました。このような学内環境を活用して、クラス委員や各研究室で決めたゼミ長を中心に学生が自律的に考え行動するシステムが出来るのを期待しています。「学生は学生で育つ」と言います。学生が互いに刺激し合い、また楽しい時間を共有しながら、自律的かつ主体的に大学生活を考えることにより専攻を盛り上げていきたいと思っています。

Q2. 臨床工学専攻の学生に何を求めますか?
— いろいろ求めることはありますが、中でも人を想う優しさ、人の価値観を尊敬できる器の大きさ、チームを組むコミュニケーション能力の3つが医療職に共通する人間力としての資質ではないかと思っています。学生にはこれらを意識して考える機会を多く持つて欲しいと考えています。

Q3. 臨床工学専攻の特徴は何だと思いますか?
— 「真面目にコツコツ」というのが専攻の特徴かと思えます。臨床工学技士養成の大学としては日本で2番目に古い大学で17年間の

実績があります。今も多くの施設で卒業生の方々が活躍し、これまでに輩出した臨床工学技士も今年で800名を超えました。また何度もカリキュラムが練り直されてきて、とてもよく考えられた内容であることも特徴といえます。

Q4. 先生にとって臨床工学技士とは?
— 患者さんや社会のために自分を活かせる原点でありライフワークです。医療に医療機器は不可欠であり、今後も医療機器の進歩とともに成長し多くのチャンスがある資格だと思います。

Q5. 新入生に向けてやってほしいことや心構えなどをお願いします。
— 臨床工学技士を理解する上で重要なのは、一人で考えたり、あまりご存じでない方に相談するのではなく、教員や病院見学に参加して本物に近づくことです。自ら一歩前に踏み出して積極的に吸収しようとする姿勢が大切です。授業においても、内容を理解した上で臨んだ方が当然良いので、限られた時間を有効に過ごすためにも予習をすることを心掛けて下さい。

臨床工学技士は誕生してまだ間もない医療系国家資格であるため、歴史が浅く、他の職種に比べて認知度は低いですが、医療機器の進歩によりこれからニーズが更に高まる資格です!

今後の大学・学科の予定

4/3 (金) 入学宣誓式
4/4 (土)、4/6 (月) 新入生ガイダンス
4/7 (火) 広国DAY
4/8 (水) 前期授業開始

編集者 (医療技術学科クラス委員)

- 丹野福士 (4年臨工)
- 脇 裕和 (4年臨工)
- 村中静夏 (4年臨検)
- 田中紀裕 (3年臨工)
- 真鍋 葵 (3年臨検)
- 比嘉千春 (2年臨工)
- 久行菜帆 (2年臨工)
- 青木麻友 (2年臨検)
- 今朝丸麻希 (2年臨検)
- 東原 諒 (2年救急)
- 宮地彩花 (2年救急)
- 水國あゆみ (1年臨工)
- 百合野真由 (1年臨工)
- 森元夏海 (1年臨工)
- 三澤英里子 (1年臨検)
- 宮内 彩 (1年臨検)
- 大畑泰斗 (1年救急)

担当教員

- 速水 啓介
- 藤本 浩章
- 川中 洋平
- 徳毛 悠真